

消費生活相談Q&A

実在する会社名からの有料コンテンツ利用料金未納のSMSに注意!



【事例1】  
携帯電話にSMS（ショートメールサービス）でメールを受信した。「会員登録料の未納が発生しているので本日中に連絡するよう」と書かれていた。差出人である企業は、インターネット通販を利用しない私でも知っている会社だ。心当たりはなかったが、不安になったので自宅固定電話から電話してみたが誰も出ない。今後どうしたらよいか。

【事例2】  
スマートフォンに実在する大手通販業者名で「有料コンテンツ利用料金が未納です。本日ご連絡がない場合には法的手続きに移行します」とSMSが届いた。メールに記載されていた電話番号に電話したところ、訴訟手続きは終わっているとのこと、30万円の請求額を支払わなければ裁判所から呼出状が届くことになるかと脅された。身に覚えがないので不審に感じ、実在する通販業者に電話したところ、メールに記載されている電話番号はこの業者のものでないとのことだった。

有料コンテンツなどの利用に心当たりがない場合、実在する会社名を装った架空請求メールであることが考えられます。身に覚えがなくても、実在する会社であったり、本日中に連絡がないと法的手続きをとる」といった記載に不安を感じ、対処の方法を知りたいといった相談が多く寄せられています。

【消費者へのアドバイス】  
①有料コンテンツなどを利用した覚えや心当たりがない場合は、相手へ連絡をしないで様子を見るようにしましょう。その後も不審なメールや着信などがある場合には、消費生活センターに早めに相談しましょう。  
②電話をかけてしまった場合は、今後知らない相手からの着信には注意して対応しましょう。メールに記載のあった電話番号以外の番号から発信される可能性もあるので、家族や同居する人同士で情報を共有して、相手との接触を避けましょう。  
③携帯電話会社が顧客の個人情報や他の業者から伝えることはありません。また、裁判所からの通知は、特別送達という書留で郵送されますので、参考にしてください。

困ったときの相談窓口は…  
消費者ホットライン  
☎188（188泣き寝入り）と覚え  
てください。  
消費生活支援センター熊谷  
☎048・524・0999  
役場『消費者相談窓口』  
☎76・5133（農林商工課内）

遺跡の森

森山良子 コンサートツアー

2018~2019 アコースティックバージョン

「涙そうそう」や「さとうきび畑」などの数々のヒット曲で有名な森山良子さんが、遺跡の森館ホールでコンサートをを行います。この機会にぜひお楽しみください。

日時 9月30日(日) 開演 午後3時~  
(開場は午後2時30分)

会場 美里町遺跡の森館ホール  
チケット 全席指定席【A席】4,500円【B席】4,000円

7月20日(金)  
チケット  
発売開始!



問合せ=教育委員会事務局 生涯学習係  
☎76-0204(遺跡の森館内)

※ホール中通路から前の全席(216席)がA席です。  
※チケットの購入は、お一人様4枚までです。  
※未就学児の入場はできません。  
※毎週月曜日および7月28日(土)は休館のため販売は行いません。  
※チケットは7月20日(金)午前8時30分から遺跡の森館にて発売開始  
※電話予約、郵送対応は7月21日(土)午前8時30分から受付開始

ミニ企画展

「中耕地遺跡・熊谷遺跡展」

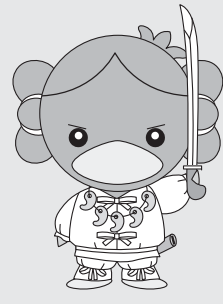
平成29年度に発掘調査報告書がまとめられた遺跡の展示会を開催します。  
発掘調査によって発見された貴重な遺構や遺物をこの機会にぜひご覧ください。  
日時 7月29日(日)~9月2日(日) (月曜日を除く)  
午前9時~午後5時  
場所 遺跡の森館 2階  
特別展示室  
入場料 無料  
問合せ 教育委員会事務局  
生涯学習係 ☎76・3431



夏休み子ども文化財教室

石製刀子づくり教室

大字関の長坂聖天塚古墳から発見されている石製刀子(ナイフ形の石製品)を見ながら石を削って刀子ペンダントを作ります。  
日時 8月5日(日)  
午前9時~正午  
場所 遺跡の森館  
1階 企画展示室  
募集人数 15名程度  
対象 小学生4年生以上  
参加費 無料  
申込方法 直接、遺跡の森館窓口へお越しいただくか、電話でお申込みください。  
申込期限 7月31日(火)まで  
※汚れても良い服装で参加してください。  
問合せ 教育委員会事務局  
生涯学習係 ☎76・3431



みまこと文芸

俳句と短歌を募集中! 毎月5日まで  
に総合政策課へお届けください

俳句  
蟹取れた子ら達騒ぐ服濡して  
有馬 千代

短歌  
突きやぶる夜の静寂に飛行音  
無事折りつつページを閉じる  
有馬 千代

三十三回忌を迎える父が  
「恋しい」と母娘の我がこ  
丸山 好子

胃くすりと紛う呼び名のインシロン  
子等の夢乗せ宇宙へ飛び立つ  
中里 合江

朝靄に露採る我がかたわらで  
母子父三羽ケンと雉鳴く  
清水ミヨ子

日溜まりに雑誌をまくら居眠れば  
そこに昔の昭和がもどる  
須賀 茂子

早みどりは煙りて赤あり黄色あり  
紅葉しのぐ三国峠路  
原 武久

俳句・短歌の投稿には、住所・氏名・連絡先・ふりがな等を必ず明記してください。

病みて知る立場変わって受ける身の  
篤き看護を我顧みる  
飯島美智子

下北の陸奥湾のぞむ穏やかな  
仏が浦の岩稜険し  
福島恵美子

三時どき茶菓子を運ぶ田のふちに  
早乙女ならぬ請負人たち  
堀内 英子

なよ竹のかぐやは天に帰りたる  
姫に届けと竹は伸びたる  
原田 淳子

大鏡や生々流転水絵巻  
昇天龍は水の循環  
有馬 康博

パパが今ママの真似して哺乳瓶  
違いが直ぐバレ結局おっぱい  
柳沢 純江

ワンポイント  
手話講座 184

~高血圧~

握った左手の腕に右手をのせ、右手を上上げる



(出典:わたしたちの手話(4) / (一財)全日本ろうあ連盟発行)